

これまで以上に強い危機感をもって感染予防を徹底しましょう

山口県医師会と山口県病院協会は、県内の医療体制がひっ迫した深刻な状況にあるため、5月21日、「医療緊急事態宣言」を発表しました。

県内では、相次ぐクラスターの発生や変異株の影響により感染者が急増し、本市においても、断続的に感染者が発生しています。

こうした中、医師会等関係者の皆様方のご協力により、市民のワクチン接種を鋭意進めています。その効果が全市、全県に及ぶまでには、今しばらくの時間が必要です。まさに感染爆発の瀬戸際にある今、市民の皆様には、私とともにこのウイルスに正面から向き合い、立ち向かってほしいのです。

1. 不要不急の県外との往来を自粛してください。
2. 外出機会を半減してください。
3. マスクの着用・手洗い・手指消毒を徹底してください。
4. 3密を回避してください。

これまで以上に強い危機感をもって感染予防を徹底することで、あなた自身とあなたの守りたい人を新型コロナウイルスの脅威から遠ざけることができます。

今は「我慢のとき」です。ワクチン接種が完了し、新型コロナウイルス感染症発生前の「平穏な日常」を取り戻すまで、ともに頑張っていきましょう。

令和3年5月25日

光市長 市川 熙